2026 年（令和 8 年）11 月 6 日

◆取材のためのお問い合わせ先◆
広島文化学園大学（広島 坂キャンパス）
人間健康学部
担当：相川　貴裕
電話:082-884-1001㈹
Mail: s-gakuseibu@hbg.ac.jp

広島文化学園大学スポーツ健康福祉学科教員が「アジアパラ競技大会」ブラインドサッカーの大会医療スタッフとして活動しました

広島文化学園大学 人間健康学部スポーツ健康福祉学科の相川貴裕准教授が、2026 年 10 月に開催された「アジアパラ競技大会」において、ブラインドサッカー（視覚障害者サッカー）競技の大会医療スタッフとして参加し、大会運営および選手の安全管理を医療面から支えました。

本学は、障害者スポーツを含む「アダプテッド・スポーツ」に関する教育・研究活動に注力するとともに、スポーツ現場でアスリートを支えるアスレティックトレーナーの養成を積極的に進めています。

【本件のポイント】

- 国際大会でのメディカルサポート： 人間健康学部の相川貴裕准教授が、アジアパラ競技大会ブラインドサッカー競技の大会医療スタッフとして帯同・活動。
- 教育・実践への還元： 国際舞台で得た経験をアダプテッド・スポーツ教育やトレーナー養成カリキュラムに反映し、共生社会を支えるスポーツ科学人材を育成。

【関係者プロフィール/関連情報】

相川 貴裕（あいかわ たかひろ）

人間健康学部 スポーツ健康福祉学科 准教授 / A-pfeile 広島 BFC 代表

「A-pfeile（エーファイル）広島 BFC」から、後藤将起選手および林健太選手の 2 名がブラインドサッカー日本代表に選出され、世界の舞台で躍進。日本代表チームの銀メダル獲得という快挙に貢献